

2024年 8月号 (No.289)

平尾台自然観察センター



〒803-0180

福岡県北九州市小倉南区平尾台1-4-40

TEL.093-453-3737 FAX.093-452-3739

✉ hiraodai@cronos.ocn.ne.jp

館内リニューアル工事のため休館中です。
再開時期が決まり次第、ご案内いたします。

石のひつじ だより

梅雨明け 7月22日頃に梅雨明けしたと見られ、猛暑が続いています。
今年の夏も涼しい観光鍾乳洞が人気スポットになりそうです。



7月27日

ど根性の木とキキョウ



7月4日

ハグロソウ



7月18日

シオデ



7月18日

ヒナノキンチャク



7月25日

ノヒメユリ

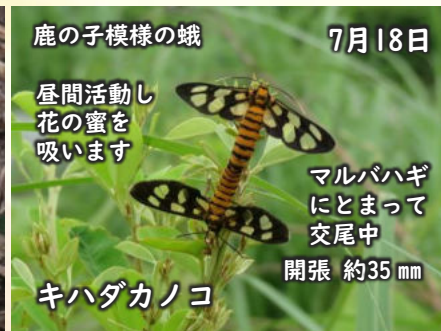
いきもの探訪録 ~昆虫~

暑い夏の日、どんな昆虫に出会えるかな？
昆虫たちは、なにをしているかな？



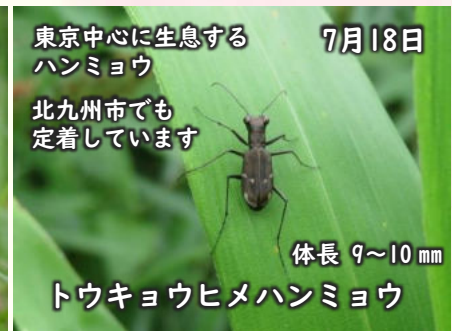
7月4日

クロアゲハ



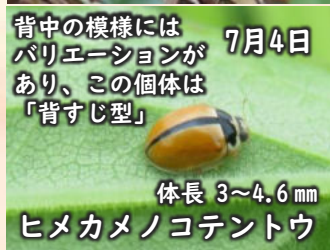
7月18日

キハダカノコ



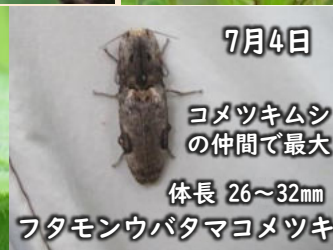
7月18日

トウキョウヒメハンミョウ



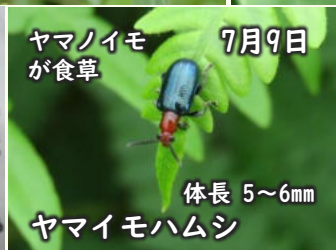
7月4日

ヒメカメノコテントウ



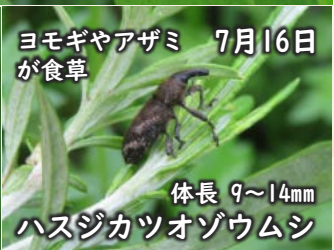
7月4日

フタモンウバタマコメツキ



7月9日

ヤマイモハムシ



7月16日

ハスジカツオゾウムシ



7月3日

リンゴカミキリ



7月7日

ホシベニカミキリ



7月18日

ナガゴマフカミキリ

イベント報告

『夏のきのご観察会』7月7日(日)

福岡きのこ友の会から講師を招き、平尾の森できのこ探しと名前調べを行いました。冬虫夏草5種類(カメムシタケ、マユダマタケ・ツクツクボウシタケ・ハチの繭の冬虫夏草・宿主不明1種)を含む約60種のきのこが見つかりました。



観察会の様子



シロイボカサタケ

『洞窟の生き物観察会(牡鹿洞)』7月28日(日)

涼しい洞窟で生き物観察会を行いました。竖穴に迷い込んだニホンアマガエル・ヒロードカミキリなど20種以上の生き物を観察しました。



洞内の最低気温
11.5度

観察会の様子



ニホンアマガエル

ボランティア活動報告

『草刈り・整備ボランティア』

草刈りや外来植物駆除など4日間の活動に、のべ34名のボランティアの皆様が参加しました。



7月5日

草刈り(吹上峠駐車場)



7月10日

草刈り(千貫岩駐車場)

野草調査 大平山中腹
7月18日

セミがにぎやかに鳴く中、9名のボランティアで開花状況を調査しながら大平山中腹まで歩きました。ヒオウギ・ミシマサイコ・キキョウなど、約100種類の開花草本を確認しました。



調査の様子



ヒオウギ

9月の催し物

【集合・解散場所】観察センター前

『初秋の野草観察会』

【日時】9月8日(日) 9:00~12:30
キセワタなど初秋の野草を観察します。

『鍾乳洞探検(目白洞)』

【日時】9月22日(日) 9:00~13:00
【料金】6,000円(対象:小学4年生以上)
目白洞の非観光エリアを探検します。

『散策コース整備ボランティア』

【日時】9月14日(土) 9:00~12:00

『草刈りボランティア』

【日時】9月10日(火)、19日(木)
25日(水)、27日(火)
9:00~12:00

《応募方法》

往復ハガキにイベント名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、郵送。
※複数名でのお申込み(4名まで)は、全員の住所、氏名、年齢、電話番号を明記。
中学生以下は保護者の参加が必要。
※メ切は開催日の10日前まで必着。

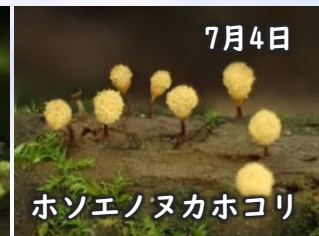
森の妖精「変形菌」

森で見つかる不思議な物体…正体は「変形菌」かもしれません。変形菌は1つの細胞からなる単細胞生物でありながら、アメーバのような姿で落ち葉や倒木の上を動きまわり、子孫を残す時にキノコのような形の子実体をつくる生き物です。かつてはキノコの仲間と考えられていましたが、動物(アメーバ)の性質を持つことから、現在はキノコとは別の生物グループとして研究されています。



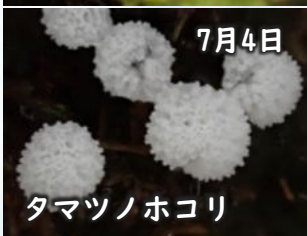
7月4日

シロウツボホコリ



7月4日

ホソエノヌカホコリ



7月4日

タマツノホコリ



7月18日

クダホコリ

子実体をルーペやカメラの拡大機能を使って観察すると、胞子が入っている袋状のものが確認できます。ミステリアスで美しくかわいらしい姿は密かなブームになっています。